



スマイル通信

10月の花



花言葉 「謙虚」「気高い人」

「木犀(モクセイ)」の名前は、樹皮が淡褐色で動物のサイの皮に似ていることに由来します。

キンモクセイの花言葉の「謙虚」は、その甘くすばらしい香りに反して、控えめな小さい花をつけることにちなみます。また、「気高い人」の花言葉は、雨が降るとその芳香を惜しむことなく、潔く花を散らせることに由来するといわれます。

K邸新築工事

着工後



娘家族と同居の為2世帯住宅を計画。収納スペースの充実とキッチンには2世帯で料理＆家族団らんが楽しめるオープンキッチンを採用！



玄関

シューズクロークを配置した収納たっぷりの玄関ホール



和室

2間続きの広い和室

着工前



吊戸棚を省き、充実した背面収納を備えた開放感のあるキッチン

リビング



2階ホール

杉板張りの勾配天井のあるゆとりの2階ホール

最近の着工事例及び予定



- ◇外部塗装 春日市下白水南
- ◇外部塗装 宇美町ひばりが丘
- ◇増改築工事 西区野方
- ◇浴室ユニットバス工事 朝倉郡筑前町
- ◇新築工事 熊本県上益城
- ◇新築工事 東区高美台



前田工務店

代表者 前田 忠雄(一級建築士)

〒811-1323 福岡市南区弥永1丁目5-9

TEL : 092-210-8001 FAX : 092-210-8002

E-mail : maeda-koumuten@jcom.home.ne.jp

ホームページ : <http://maedakoumuten.net>

十三夜

十三夜とは十五夜の約一ヶ月後に巡ってくる

日本には昔から十五夜の日にお月見をする風習がありますが、十五夜以外にもお月見を楽しむ日があるのご存知でしょうか？

9月に十五夜がありますね。その約一ヶ月後に訪れるのが十三夜で、あまりすっきりしない天気が多い十五夜に比べて、十三夜は晴れることが多いといわれています。

十三夜の読み方は「じゅうさんや」です。今年2017年の十三夜は、11月1日(水)です。

十五夜の事を「中秋の名月」と呼ぶのに対して十三夜は「後の名月(のちのめいげつ)」と呼ばれます。

また、十三夜は十五夜の後に巡ってくるので「後の月(のちのつき)」と呼ばれたり、栗や大豆(枝豆)をお供えする事から「栗名月」「豆名月」とも呼ばれています。十五夜はあまりすっきりしない夜空が多いのに対して、十三夜は晴れる事が多いようで『十三夜に曇りなし』という言葉もあります。

十三夜の始まり

十五夜のお月見の風習は中国から伝わってきて、平安時代の頃に広く伝わった風習ですが、この十三夜は日本固有の風習です。

延喜19年(919年)に宇多天皇が十五夜の宴に加えて、9月13日にも観月の宴を行ったのが十三夜の月見の始まりとも言われています。また、秋の収穫祭の一つだったのではないとも言われています。

懐かしの童謡



「紅葉」



秋の夕日に照る山もみじ
濃いも薄いも数ある中に
松をいりどる楓(かえで)や鶯(つた)は
山のふもとの裾模様(すそもよう)

溪(たに)の流に散り浮くもみじ
波にゆられてはなれて寄って
赤や黄色の色さまざまに
水の上にも織る錦(にしき)